

第7回 東北地方の橋梁保全に関するシンポジウム

～「産官学」総力戦の現状と課題～

会場：仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール（仙台市青葉区中央1丁目3-1 AER5階）

参加：無料（配布資料代として1,000円を別途申し受けます）

平成28年1月22日（金）13:00～17:00



写真提供：国土交通省東北地方整備局

第1部

特別講演

維持管理技術の重要性（仮）

魚本 健人氏（国立研究開発法人土木研究所 理事長）

現状報告

東北地方の老朽化に関する取組み

大村 敦氏（国土交通省東北地方整備局 道路部道路保全企画官）

東北大学におけるインフラ維持管理の取組み

久田 真氏（東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センター（IMC）センター長）

第2部【パネルディスカッション】

「産官学」総力戦の現状と課題

＜コーディネーター＞ 鈴木 基行氏（東北大学大学院工学研究科 教授）

＜パネリスト＞ 佐々木恵寿氏（河北新報社 論説委員会 副委員長）

佐藤 信雄氏（特定非営利活動法人（NPO）秋田道路維持支援センター 理事長）

石井 一人氏（一般社団法人建設コンサルタンツ協会東北支部 技術部会 構造専門委員会委員長）

久田 真氏（東北大学大学院工学研究科 IMC センター長）

大村 敦氏（国土交通省東北地方整備局 道路部道路保全企画官）

※ 話題提供者、話題提供内容、パネリスト等とは変更になる場合があります。

主催：公益社団法人土木学会東北支部

共催：東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センター 国土交通省東北地方整備局 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 仙台市 一般社団法人東北地域づくり協会

後援：一般社団法人日本建設業連合会東北支部 東北建設業協会連合会 公益社団法人日本技術士会東北本部 公益社団法人地盤工学会東北支部 公益社団法人日本コンクリート工学会東北支部 一般社団法人建設コンサルタンツ協会東北支部 一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会東北支部 一般社団法人日本橋梁建設協会東北事務所 一般社団法人東北測量設計協会 一般社団法人日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会 公益社団法人プレストレストコンクリート工学会 東北電力株式会社 東日本高速道路株式会社東北支社 東日本旅客鉄道株式会社仙台支社

本シンポジウムは、土木学会 CPD プログラム認定を受けています

（認定番号：JSCE15-1000 単位数：3.8単位）

※ 聴講をご希望の方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先 公益社団法人土木学会東北支部

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-5-1 オーク仙台ビル3階

電話：022-222-8509 F A X：022-263-8363 E-mail：jsce-th@tohokushibu.jp

ホームページアドレス：http://www.jsce.or.jp/branch/tohoku/



このような観点から、今回のシンポジウムでは、東北地方の各県で実施されているインフラ維持管理の産官学連携の取り組み状況を紹介するとともに、インフラを的確に維持管理するための方策等について、東北地方としての連携の可能性等を視野に置きながら、パネルディスカッションを企画した。

公益社団法人土木学会東北支部 fax:022-263-8363 e-mail: jsce-appli@tohokushibu.jp

注) ご記入いただきました情報は本目的以外には使用いたしません。